2025年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上 場 会 社 名　日産東京販売ホールディングス株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　8291　URL　https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/
代　表　者（役職名）代表取締役社長　（氏名）　竹林　彰
問合せ先責任者（役職名）法務・広報・IR部 主管　（氏名）　吉田　明生　（TEL）03-5496-5234
半期報告書提出予定日　2024年11月13日　配当支払開始予定日　2024年12月３日
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2025年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2024年４月１日～2024年９月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年３月期中間期	70,043	△5.8	3,796	△13.6	3,768	△9.6	2,485	1.7
2024年３月期中間期	74,358	11.5	4,393	42.2	4,170	39.0	2,443	32.5

（注）包括利益 2025年３月期中間期　1,495百万円（△39.0%）　2024年３月期中間期　2,449百万円（　57.7%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2025年３月期中間期	37.42	―
2024年３月期中間期	36.81	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年３月期中間期	86,882	57,984	66.7
2024年３月期	94,311	57,484	61.0

（参考）自己資本 2025年３月期中間期　57,984百万円　2024年３月期　57,484百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2024年３月期	―	9.00	―	15.00	24.00
2025年３月期	―	12.00			
2025年３月期(予想)			―	12.00	24.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
2024年３月期　期末配当金の内訳　普通配当：13円00銭　特別配当：2円00銭

３．2025年３月期の連結業績予想（2024年４月１日～2025年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,000	0.7	7,500	△13.9	7,000	△16.3	4,500	△38.7	67.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更　：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年３月期中間期	66,635,063株	2024年３月期	66,635,063株
②　期末自己株式数	2025年３月期中間期	188,097株	2024年３月期	202,497株
③　期中平均株式数(中間期)	2025年３月期中間期	66,437,555株	2024年３月期中間期	66,387,043株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
(1) 当中間期の経営成績の概況 …… 2
(2) 当中間期の財政状態の概況 …… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
(1) 中間連結貸借対照表 …… 4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は70,043百万円（前中間連結会計期間比4,315百万円減、5.8％減）、営業利益は3,796百万円（前中間連結会計期間比597百万円減、13.6％減）、経常利益は3,768百万円（前中間連結会計期間比401百万円減、9.6％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,485百万円（前中間連結会計期間比42百万円増、1.7％増）となりました。昨年10月の連結子会社１社除外の影響はあるものの、新車の拡販の取り組みに加え中古車事業・整備事業も順調に推移したことから、当中間連結会計期間の営業利益・経常利益としては過去２番目、親会社株主に帰属する中間純利益は過去最高の実績となっております。

当中間連結会計期間における新車登録台数は、全国で前年比2.6％減、当社グループのマーケットである東京都内は同2.7％減となりました。

当社グループの登録台数は、電気自動車補助金の関係から電気自動車の登録が昨年度上半期に集中していたこともあり前年比11.0％減となりましたが、充実した電動車のラインナップ（ＥＶ４車種、ｅ－ＰＯＷＥＲ車５車種など）を軸とした販売に加え、当社の強みである個人リースを推進し、受注台数と収益の確保に引き続き取り組んでまいりました。

なお、セグメントごとの経営成績につきましては、2023年10月２日付でＴＣＳ株式会社（情報システム関連事業）の全株式を譲渡したことにより「自動車関連事業」の単一セグメントとなったことから当中間連結会計期間よりセグメント情報の記載を省略しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は86,882百万円（前中間連結会計期間比7,429百万円減、7.9％減）となりました。主な内容は、有形固定資産が3,105百万円増加し、現金及び預金が6,336百万円、商品が2,518百万円、その他流動資産が231百万円、投資有価証券が1,278百万円減少しております。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債は28,897百万円（前中間連結会計期間比7,929百万円減、21.5％減）となりました。主な内容は、買掛金が2,586百万円、未払法人税等が2,813百万円、賞与引当金が168百万円、その他流動負債が1,570百万円、1年内返済予定を含む長期借入金が600百万円減少しております。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は57,984百万円（前中間連結会計期間比500百万円増、0.9％増）となりました。主な内容は、配当金の支払がありましたが親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことにより利益剰余金が1,487百万円増加し、その他有価証券評価差額金の減少などによりその他の包括利益累計額が990百万円減少しております。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、15,006百万円（前連結会計年度比6,336百万円減、29.7％減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加は917百万円（前中間連結会計期間比5,099百万円の収入減）であります。主な資金の増加は、税金等調整前中間純利益が3,852百万円、減価償却費が1,438百万円、棚卸資産の減少が3,394百万円であり、主な資金の減少は、退職給付に係る資産負債の減少が320百万円、仕入債務の減少が2,308百万円、未払消費税等の減少が441百万円、その他営業活動による支出が1,138百万円、法人税等の支払額が3,389百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は5,493百万円（前中間連結会計期間比1,866百万円の支出増）であります。主な資金の増加は、有形固定資産の売却による収入が611百万円、主な資金の減少は、有形固定資産の取得による支出が6,059百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は1,760百万円（前中間連結会計期間比16百万円の支出増）であります。主な資金の減少は、1年内を含む長期借入金の返済による支出が600百万円、リース債務の返済による支出が154百万円、配当金の支払による支出が995百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2024年５月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当中間連結会計期間 (2024年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,343	15,006
受取手形及び売掛金	3,217	3,120
商品	14,513	11,994
仕掛品	403	427
貯蔵品	38	39
その他	1,525	1,293
貸倒引当金	△8	△7
流動資産合計	41,032	31,875
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,552	6,631
リース資産（純額）	3,812	5,799
土地	24,915	27,041
その他（純額）	7,635	6,549
有形固定資産合計	42,916	46,021
無形固定資産		
のれん	632	587
その他	308	301
無形固定資産合計	940	888
投資その他の資産		
投資有価証券	7,156	5,877
繰延税金資産	475	283
その他	1,887	2,033
関係会社投資等損失引当金	△44	△44
貸倒引当金	△53	△54
投資その他の資産合計	9,422	8,096
固定資産合計	53,279	55,007
資産合計	94,311	86,882

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年３月31日)	当中間連結会計期間 (2024年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,014	9,427
1年内返済予定の長期借入金	1,200	900
リース債務	301	280
未払法人税等	3,499	685
賞与引当金	1,392	1,223
その他	11,826	10,255
流動負債合計	30,234	22,773
固定負債		
長期借入金	300	―
リース債務	3,782	3,657
繰延税金負債	885	971
役員退職慰労引当金	141	80
退職給付に係る負債	902	859
資産除去債務	368	378
その他	213	176
固定負債合計	6,593	6,123
負債合計	36,827	28,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,752	13,752
資本剰余金	248	248
利益剰余金	37,455	38,942
自己株式	△54	△50
株主資本合計	51,400	52,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,218	3,331
退職給付に係る調整累計額	1,865	1,761
その他の包括利益累計額合計	6,083	5,092
純資産合計	57,484	57,984
負債純資産合計	94,311	86,882

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）
売上高	74,358	70,043
売上原価	56,223	52,625
売上総利益	18,134	17,417
販売費及び一般管理費	13,740	13,621
営業利益	4,393	3,796
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	68	94
受取手数料	109	157
雑収入	30	24
営業外収益合計	209	276
営業外費用		
支払利息	48	42
支払手数料	267	156
雑損失	115	104
営業外費用合計	432	303
経常利益	4,170	3,768
特別利益		
固定資産売却益	－	167
退職給付制度改定益	496	－
特別利益合計	496	167
特別損失		
固定資産除売却損	50	83
特別損失合計	50	83
税金等調整前中間純利益	4,617	3,852
法人税、住民税及び事業税	1,025	642
法人税等調整額	1,128	724
法人税等合計	2,153	1,366
中間純利益	2,463	2,485
非支配株主に帰属する中間純利益	19	－
親会社株主に帰属する中間純利益	2,443	2,485

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）
中間純利益	2,463	2,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	979	△887
退職給付に係る調整額	△993	△103
その他の包括利益合計	△14	△990
中間包括利益	2,449	1,495
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	2,426	1,495
非支配株主に係る中間包括利益	22	－

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年４月１日 至 2023年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,617	3,852
減価償却費	1,346	1,438
のれん償却額	45	45
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	0
賞与引当金の増減額（△は減少）	△171	△168
退職給付に係る資産負債の増減額（△は減少）	△762	△320
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	17	△60
受取利息及び受取配当金	△68	△94
支払利息	48	42
固定資産除売却損益（△は益）	50	△83
売上債権の増減額（△は増加）	1,438	96
棚卸資産の増減額（△は増加）	△444	3,394
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,002	△2,308
未払消費税等の増減額（△は減少）	793	△441
その他	1,337	△1,138
小計	7,245	4,255
利息及び配当金の受取額	68	94
利息の支払額	△48	△42
店舗閉鎖損失の支払額	△186	－
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,061	△3,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,016	917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,189	△6,059
有形固定資産の売却による収入	－	611
その他	△436	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,626	△5,493
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△900	△600
リース債務の返済による支出	△149	△154
配当金の支払額	△662	△995
非支配株主への配当金の支払額	△57	－
その他	26	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,743	△1,760
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	646	△6,336
現金及び現金同等物の期首残高	18,116	21,343
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,762	15,006

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2023年４月１日　至　2023年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）	合計
	自動車関連事業	情報システム関連事業	計		
売上高					
新車	41,161	－	41,161	－	41,161
中古車	10,463	－	10,463	－	10,463
整備	14,846	－	14,846	－	14,846
その他	4,091	3,599	7,690	－	7,690
顧客との契約から生じる収益	70,562	3,599	74,162	－	74,162
その他の収益	－	－	－	196	196
外部顧客への売上高	70,562	3,599	74,162	196	74,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	253	255	－	255
計	70,564	3,852	74,417	196	74,613
セグメント利益	4,667	187	4,855	81	4,936

（注）「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業であります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	4,855
「その他」の区分の利益	81
全社費用(注)	△542
中間連結損益計算書の営業利益	4,393

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係るものであります。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2024年４月１日　至　2024年９月30日）

当社グループは、「自動車関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（報告セグメントの変更等に関する事項）

当社グループは従来、「自動車関連事業」および「情報システム関連事業」の２事業を報告セグメントとしておりましたが、当中間連結会計期間より「自動車関連事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、2023年10月２日付でＴＣＳ株式会社（情報システム関連事業）の全株式を譲渡したことによるものであります。

（重要な後発事象）

（資金の借入）

当社は2024年８月29日開催の取締役会決議に基づき、以下の借入についての契約を締結し、実行しております。

１．契約締結の理由

中期経営計画に掲げる投資計画を着実に実行するための投資原資を確保し、資本効率の向上と資本コスト低減を図ることを目的として、本契約を締結することといたしました。

２．本契約の概要

借入実行日	2024年10月31日
借入金額	10,000百万円
借入期間	2024年10月31日～2031年10月31日
適用利率	約1%
借入先	㈱みずほ銀行、㈱三井住友銀行、㈱三菱ＵＦＪ銀行、㈱トマト銀行、 ㈱関西みらい銀行、三井住友信託銀行㈱
担保の有無	無